



すずめ

HAYATO TAKERU

R18





タケル

今日は
泊まって
いけば



うーん



それは悪い

いや



気にすんなって

どうせ今日
家に誰もいないし

それに

こんな天気の中
外歩いて

濡れて
風邪でもひいたら
大変だしさ

…じゃあ

わりいけど
一晩世話になる

よし

そしたら
もつと沢山
ゲームやるぞ！

おう

へっ

THH

ん



雨の音

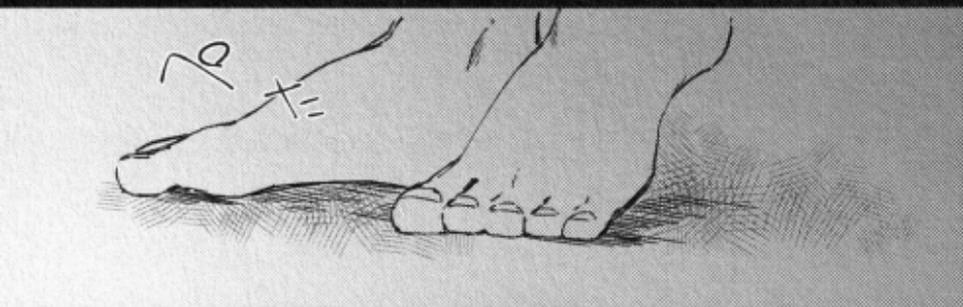
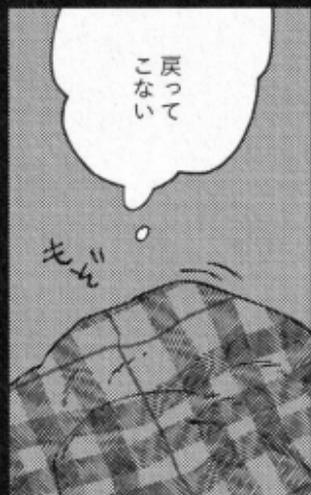
すごいな

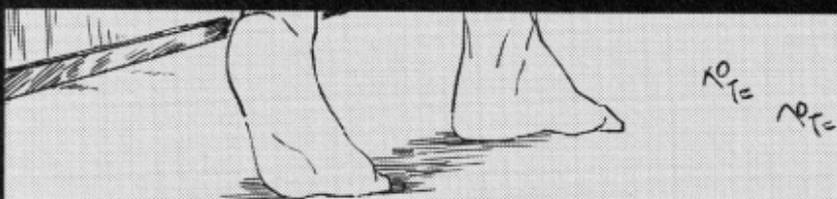


あれ

いない

トイレか?









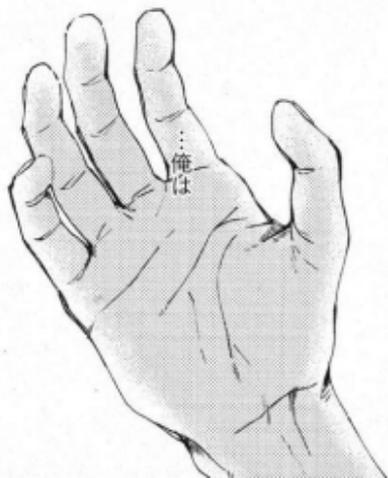


隼人さん

俺は
どうしたらいい



結局
あれから全然
寝れなかった





何したら
いいの全然
わからなかつたけど



誰かを
好きになった
事なんて初めてで



心が
ぼかぼかして
きもちよくて



手を
つないだり



キス
するのは

それだけで
心の中が
幸せな気持ちで
溢れそうで

隼人さんは

もっと
色んなこと
したいんだよな

だから
それ以上のこと
なんて

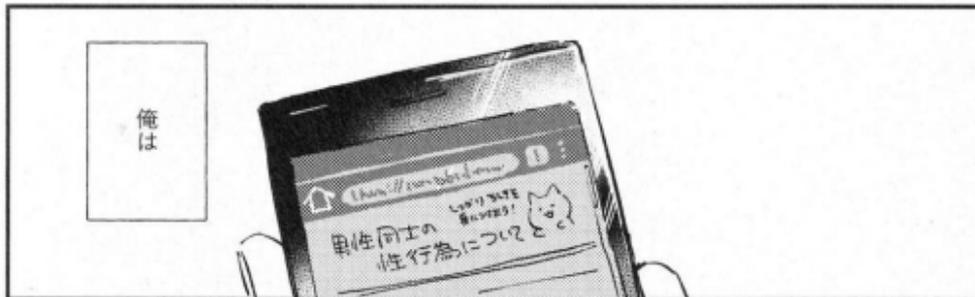
考える余裕も
なかった



なるほど...



色んな
こと



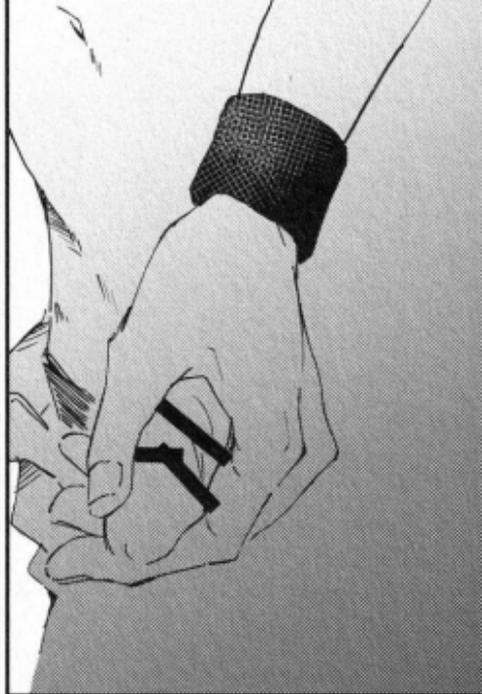
俺は

俺も自分の事
だけじゃなくて
ちゃんと
向き合おう



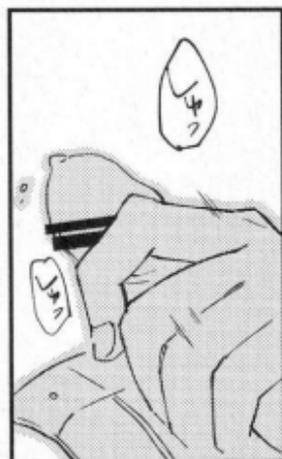
隼人さんの
気持ちに
応えたい













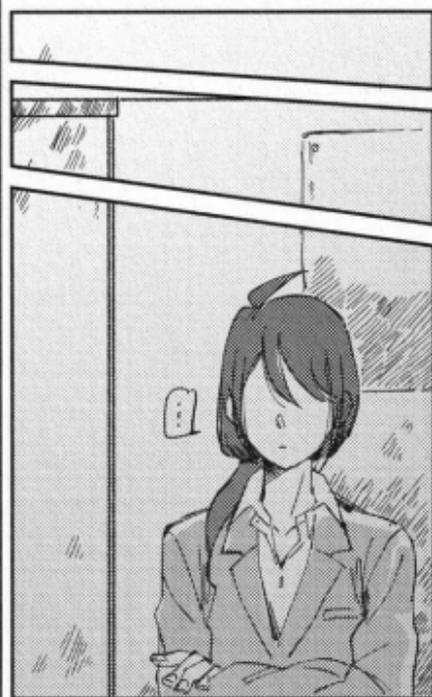




隼人さんは
ずっと

こんな気持ち
だったのか





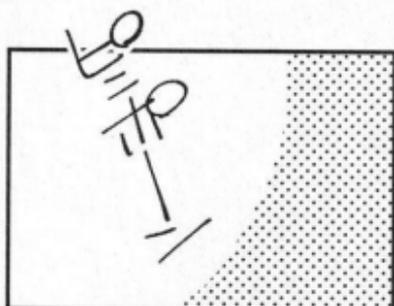




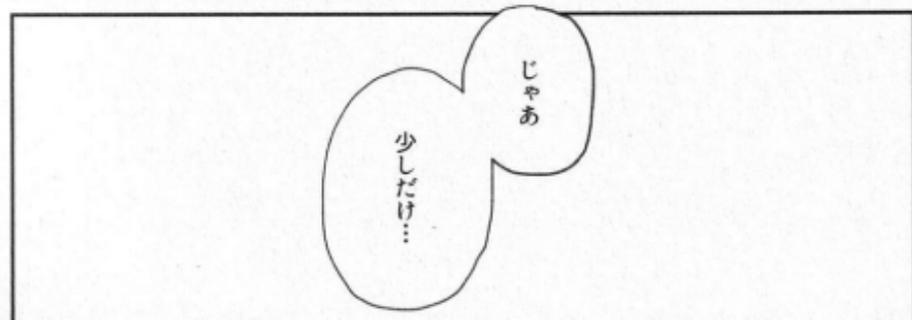














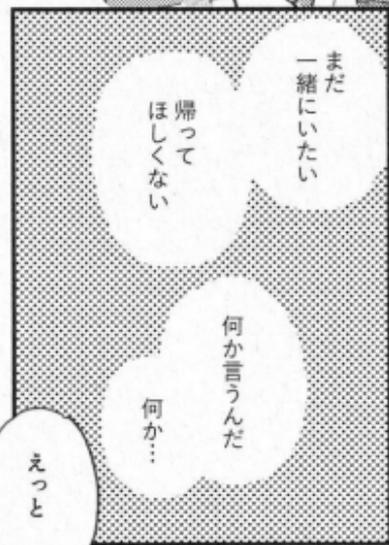
ごちそうさま
でした

いいんだ

多分沢山作って
るんだろうと
思ったから

なんか
ごめん

俺も
食べさせて
もらっちゃって



まだ
一緒にいたい

帰って
ほしくない

何か言うんだ

何か...

えっと



え

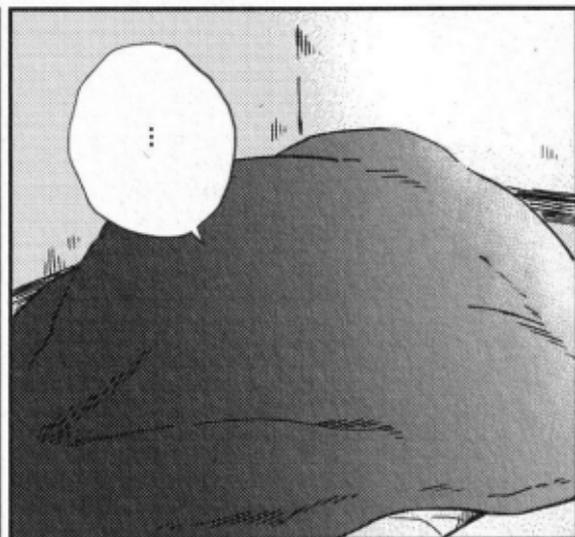


さて

やっぱりあんま
長居するのも
良くないし

帰るよ







聞いちゃったんだ

隼人さんがトイレでしてたの

…



えっ

え

勝手に聞いちゃって悪い…

名前呼んでたのも

えっ



俺

正直エロいこと全然考えてなくて

最初は少し吃驚したけど

でも隼人さんがそういう気持ちなの知って

それにそれに応えたいと思って



隼人さんのこと考えて

してみた

そしたら
体が熱くなって



何回しても
止まらなく
なって

昨日は
一日中

そしたら
寝不足で皆に迷惑
かけちゃった…

タケル…



でもそんな風に
なっちゃまうくらい

俺の気持ち
変わったんだ

だから
隼人さん

俺と

タケル



一人で色々
考えさせて
ごめん

俺が最初から
ちゃんと
伝えれば良かった



俺と
エロいこと

してほしい

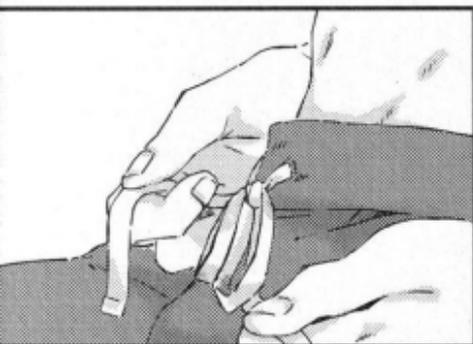


でも
怖かったんだ

タケルに
嫌がられるんじや
ないかって















気持ち
良かった

タケルは？

は

は

隼人さん

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

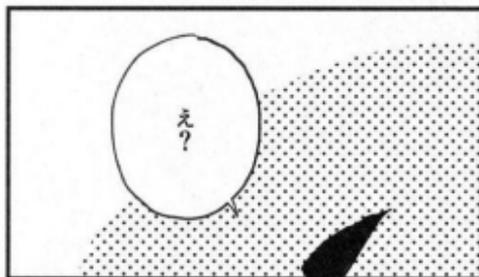
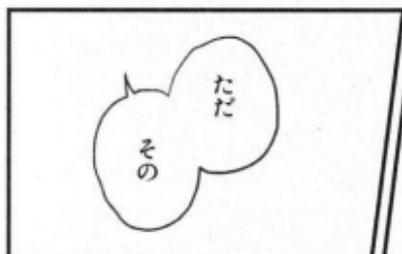
は

は

もっと
気持ちいいこと

したい

えっ





ごっごめん

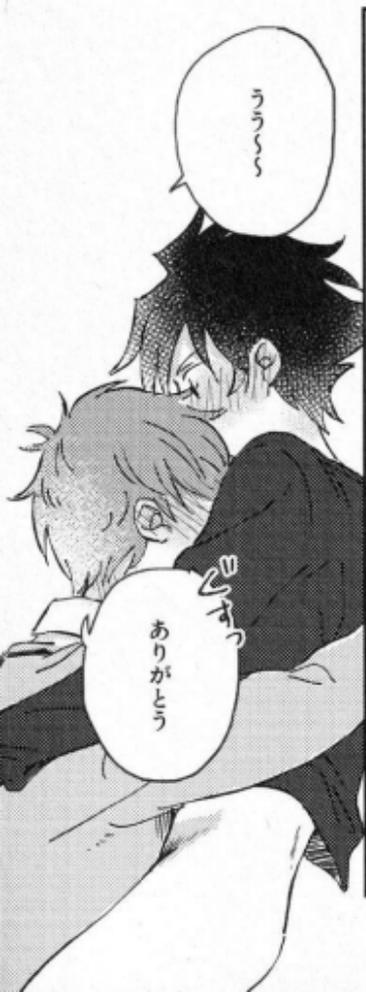
俺勘違い
しちゃって



セックス
じゃなくて

触り合いの
つもりだった

え



ううう

ありがとう



でも準備とか
どっちが
どっちとか…

昨日
しよたから

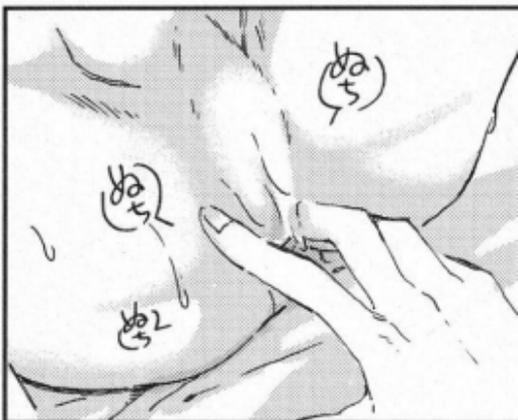
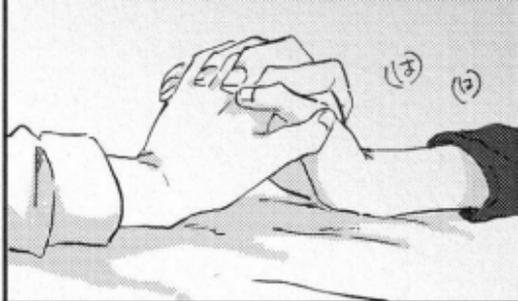
単人さんは
挿入れる方が
いいだろ

準備は
たぶん…問題ない



わかった

じゃあ今から
セックスしよう





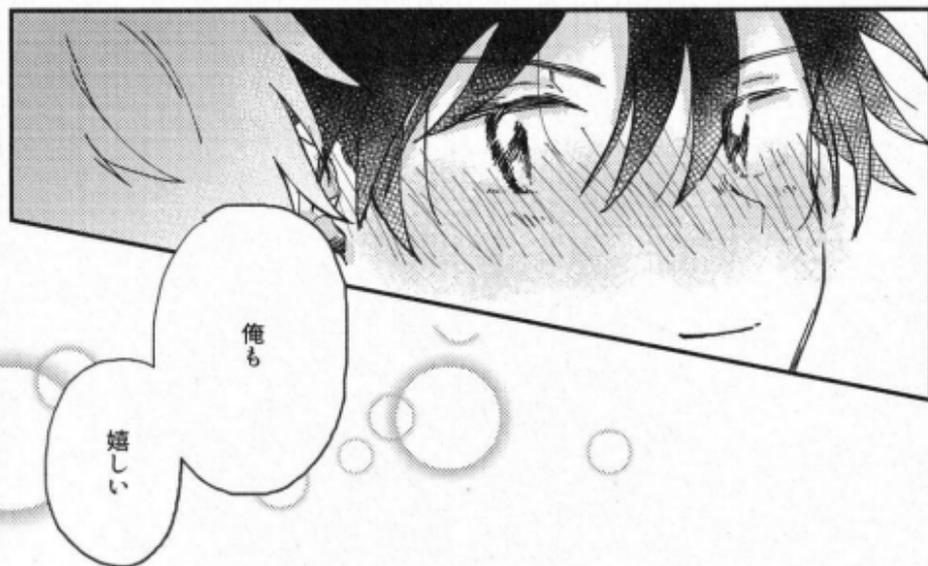












■締め切りに追われて余裕の無いあとがき

隼タケはかわいい

「すきってそして」

2019.10.13発行

発行者：ばななまよねエズ/もりたま

Twitter：@mrtm_uta_side

Pixiv：1142560

連絡先：mrtm.bananamayo@gmail.com

印刷：日光企画様

無断転載、ネットオークションやフリマアプリへの出品、
18歳未満(高校生含む)の方の閲覧禁止

こちらに感想をいただけると嬉しいです！→
もしくはTwitterやPixivなどお好きな方法でも大歓迎です！



お題箱

2018.10.13 THE IDOLM@STER SideM FAN BOOK #5
はなはなはなはな
HAYATO × TAKERU